

## 新春 おめでとうございます

2026年、あらたなページの幕開きです。  
2026年が、あかるさに満ちた一年であること、すべての人の  
願いです。

あかるさといえば、MLBの大谷翔平さんでしょうか。  
与えられた天性の優れた資質のなかでも、ひときわあかるさ、前向  
きさが光ります。  
あかるさからいざる「あきらめない姿勢」が、止むことのない数々  
の劇的な瞬間を生みつづけます

一般社団法人和歌山県卓球協会も、このあかるさで明日への、未  
来への扉を、あせらず・あわてず・あきらめず開いていきたいと願  
います。

子どもも熟年者も、病や障がいにかかわらず、それぞれのもち味  
で、それぞれの人生を彩って、それぞれのステージで輝くこと、そ  
のために卓球に求められる役割をしっかりとつかみ、求められる  
ものにしっかりと応えていきたいと考えます。

ローカルは、グローバル。  
たとえ小さな組織でも、求められる役割をきちんと果たしてい  
くこと、一隅を照らすこと、それに勝るものはない信じます。

これまで培ってきた経験と知恵を基盤に、あかるさを掲げてひ  
たすら前向きに、未来に向け「分業」(分かれ合い)と「共創」(支え合  
い)をくり広げて、2026年もいい汗をかいていきましょう。



一般社団法人 和歌山県卓球協会  
会長 茂原 治